

高松スポーツ推だより

VOL. 45



四国地区スポーツ推進委員研修会
平成28年1月16・17日(土・日)
於：徳島県あわぎんホール



第56回全国スポーツ推進委員研究協議会 愛媛大会
平成27年11月12・13日(木・金)
於：愛媛県立武道館

めざせ
オンリーワン!!

第5回高松市

さわやかドッジボール大会

平成27年12月6日(日)

於：高松市総合体育館

フレンドリーの部

優勝 二番丁 地区
準優勝 檜 紙 地区
第三位 木太北部 地区

クイーンズの部

優勝 檜 紙 地区
準優勝 林 地区
第三位 弦 打 地区

調評

ドッジボール担当部長 白川 直美

12月6日第5回さわやかドッジボール大会が開催されました。

フレンドリーの部12チーム・クイーンズの部8チームが参加され、木太北部チームのダブル3連覇を阻止すべく(12)熱い戦いが繰り広げられました。

スピード感溢れる多数の試合の結果、フレンドリーの部は二番丁チームが初優勝、クイーンズの部は檜紙チームが久しぶりの優勝となりました。おめでとうございます。

練習をたくさんしたいとの要望で、「体育館をおさえるのが大変」と嘆くスポーツ推進委員さんがもっと増えるよう、来年以降盛り上がりたてほしいと思います。

ご協力くださいましたすべての皆さまに感謝いたします。
ありがとうございました。

優勝チームコメント

一番丁チーム 主将 福井健太

第5回さわやかドッジボール大会に、初優勝出来ました事、大変嬉しく思います。

3ブロックでの予選リーグ、各チームが力を出し切る中、二番丁は全勝で決勝トーナメントに進み、その勢いで頂点迄登りつめる事が出来ました。

全試合、しんどいゲームばかりでしたが、「二番丁魂」を胸に戦い、最高の結果を出せた事を誇りに思います。

最高のメンバートと、スタッフに感謝し、第6回大会も、熱い大会になるよう、盛り上げていきたいです。

優勝チームコメント

檜紙体協チーム 嶋崎 須美代

今回は、昨年・一昨年と準優勝に甘んじてきましたので、ぜひとも女王の座を奪還しようと思いを込めて試合に臨みました。

予選から余裕がありましたので手応えは十分に感じていました。今年のチームは、攻守にバランスが取れており自分達で課題を見つけ、話し合いをし、クリアしていくというチームワークの良いチームでした。練習相手になってくれた少年チームの皆さんにも感謝しています。

また、来年2連覇出来るように努力していきたいと思えます。



第8回

ダイヤゾーン・ボール大会

平成28年2月28日(日)

於：高松市総合体育館

優勝 仏生山 地区
準優勝 太田南 地区
第三位 香南 地区

調評

ダイヤゾーン・ボール担当部長 瀬川 栄文

第8回のダイヤゾーン・ボール大会が行われました。

優勝の仏生山チーム、準優勝の太田南チーム、3位の香南チームの皆さんおめでとうございます。

昨秋のスポーツフェスティバルを制覇した太田南を破り、今回も初優勝チーム誕生。フェスティバルを含めて過去の大会全てで別のチームが優勝したことになりました。

大会を重ねるにつれ、ボールを制する鐘の音がアリーナに響くことが多くなり、各チームともに技量の向上が感じられました。

また、去年より30分早く開始し夕方までの長きに渡って運営にご協力いただき、ありがとうございました。おかげでなんとか時間内に大会が終了できました。

今回は推進委員の出席が少ないこともあって連続で審判を担当してもらわざるを得ない状況となり、特に予選リーグでは当初の設定から変更となるなどがありました。ご「任期・2年間の有終の美を飾ろう」という会長のコメントのもとご

協力を頂き、ありがとうございました。

改めて、今大会における関係者及びスポーツ推進委員の皆さまのご協力に感謝しますとともに、今後とも皆さまのご理解ご協力が必要となりますので、よろしくお願ひします。



優勝チームコメント

仏生山チーム選手一同

・チームワークがすべてです。また、参加しますでよろしくお願ひします。
・日頃のチームワークの勝利です。
・あるゲームはこの人が、次のゲームはあの人ヒーローでした。

・優勝できるなんて信じられません。参加して良かったです。
・優勝まで残るとは思っていなかったです。でも、楽しく出来ました。

見事予選通過

庵治地区 寺竹 聡

第8回ダイヤゾーン・ボール大会に初めて参加しました。予選は緊張の中、1勝2敗で負け、悔り支度の中、なんと合計得点の結果予選通過。決勝トーナメントでは敗戦。楽しい一日になりました。

第56回全国スポーツ推進委員 研究協議会愛媛大会に参加して

平成27年11月12・13日(木・金)
於：愛媛県立武道館

国分寺北部地区 溝淵 功

愛媛県武道館に約三千三百人余りの推進委員が集まりました。

今回、私は初めての参加で人数の多さに驚くばかりでした。開会式では各表彰式が行われ、高松市から今井由美子推進委員が文部科学大臣表彰を受賞されました。誠にめでたくございます。

今回の講演は、元サッカー全日本代表監督を務められ、現在サッカー今治FCオーナーの岡田武史氏の「スポーツと地方創生」でした。まずサッカーにおいては、世界で勝つ日本人を育てることを念頭に置き、トレーニングと休養を重ね、超回復を重ねてレベルアップに取り組む、また、チームワークを大切に互いを認め合うこと、そして勝つために努力する・集中力をさらに高める・目標を常に高く掲げることが重要であると話されました。

個人の技術や体力は急に変えることはできません。よってさらに成功するためには「能力」×「情熱」×「考え方」であるとも話され、能力とは愛情を持って私利私欲を持たない「能力」が必要であること、「情熱」とはウイニングマインド「勝ちたい気持ちを持つこと」、「考え方」とは走りながら考えることが必要であると教えて頂きました。

しかしながら、サッカーが強くなるだけでは地方創生には繋がりません。今治市の活性化には、地域と一体のピラミッド型

クラブを造らなければいけません。地域発展させるためのたえまない努力をされていることが大変理解できました。今治FCが地域創生にますます携われることを興味深く、今後私も見守っていきたいと思います。

文部科学大臣表彰を受賞して



林地区 今井 由美子

この度、思いがけなくも栄えある「文部科学大臣表彰」をいただきました。任命を受けて13期26年、身に余るご褒美をいただき、「少しはお役にたてたのだろうか」とこれまでの活動を振り返ったりしています。先輩方をはじめ、たくさんの方との出会い、また悲しい別れもありました。良き仲間にも恵まれ、支えられたおかげで活動ができたものと、周りのすべての方々に感謝しております。

この賞を糧としてこれからも健康に留意し、より一層地域スポーツの推進にお手伝いできればと思っております。ありがとうございました。



平成27年度四国地区スポーツ 推進委員研修会に参加して

平成26年1月16・17日(土・日)
於：徳島県あびるホール

一宮地区 熊野 晃彦

四国地区スポーツ推進委員研修会に参加してきました。今回、会長表彰された川西さん、福家さん、西川さん、おめでとうございます。

1日目は、阿南市岩浅市長がスポーツを通じて阿南流のまちづくりとして、野球を通じての振興の取り組みについて講演し、観光誘致を熱心に活動していることを語っていただきました。とにかく、ユニークな市長さんでした。

2日目の分科会では、高校の同級生でもある、綾川町の太巻さんが町におけるスポーツ推進委員の取り組みを紹介してくれました。積極的な質問等がなされ、活発な討論の場となりました。私自身初めて県外での研修会に参加させていただきましたが、参加者の皆さんと2日間過ごさせてもらい、親睦も深まり大変有意義なものとなりました。皆さんお疲れさまでした。

四国地区スポ推 会長表彰を受賞して

林地区 川西 裕

この度、同期の福家・西川委員共々四国の会長表彰をいただきました。

右も左も分からないまま体育指導員の委嘱を受け、8期16年、その間たくさんの方々と出会い、仲間と協働し、地域の人たち

にも支えていただきながら、今日まで活動させていただきました。本当に皆さんのご支援、ご協力のためものと感謝しています。

これからも微力ながら、老体に鞭打って、コミュニティスポーツの発展に少しでも寄与できればと思っております。本当にありがとうございます。

田原地区 福家 誠

この度、名誉ある会長表彰を受賞させていただきました。これも、スポーツ推進委員の皆様・地区体協の皆様・家族の支えがあったからだと心から感謝しております。

あつという間に過ぎていった16年間であつたと思います。

この度、会長表彰を頂いた事を一つの糧として、これからも地域スポーツ・スポーツ推進委員の発展のために、皆様のご指導を頂きながら微力ではありますが、頑張っ て行きたいと思っております。

香西地区 西川 良二

今研修会において会長表彰を頂きました。県外で開催される研修会に参加するのは初めてのことでした。運悪く、直前に足の裏を怪我して腫れ上がり痛みをこらえて参加したこともあり、記憶に残る表彰式となりました。ありがとうございました。ありがとうございました。



**平成27年度スポーツ推進委員
リーダー養成講習会**
平成28年2月13・14日(土・日)
岐阜・国立オリンピック記念青少年総合センター

**〔平成27年度スポーツ推進委員
リーダー養成講習会を受講して〕**

国分寺北部地区 満洲 功

リーダー養成講習会を受講しました。全国から男性52名、女性28名、合計80名のスポーツ推進委員参加で、6つの講義受講と9つのグループに分かれて3つの演習課題を問題提起し、協議しました。講義受講の中で、推進委員の資質と役割について聴講し、スポーツ新時代の到来に伴いスポーツ振興法→スポーツ基本法へ転換する(振興から推進へ)と同時に、体育指導員→スポーツ推進委員(指導から推進へ)へと変革している中で私たち推進委員の役割は大変重要な位置づけとなっています。ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、住民が主体的に参加できる地域スポーツ環境の整備、学校と地域における子どものスポーツ機会の充実、健康長寿社会を支えるスポーツの充実などを行う上で、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡・調整、スポーツの実技指導、スポーツに関する指導・助言をしつかり行っていくことが、推進委員の役割、任務であるということが理解できました。

今後とも住民と行政のパイプ役として、さらなるスポーツ発展・向上のため推進委員としての任務を果たしていきたいと思えます。

屋島東地区 中 健二

先生方の講義の後9グループに分かれて、与えられた課題にブレインストーミング法(グループで意見を出し合う)で意見交換をした。それを各グループごとにまとめて発表した。多くの地区から取り上げられたのが、「人材」の問題であった。やはり続かないと言うことであった。

一日目の講習が終了後、情報交換会があった。その場でも「高松の単位制はすごいですね...」と言う話を多く聞きました。他の推進委員の方から「検討してみます!」と言う話も聞きました。自信を持って薦めておきました!!

今回、参加させて頂き全国の情報を知ることが出来て大変良い経験をしました。



体力づくり事業・体力測定会実施状況

昨年の全国スポ推の委託事業を契機に市スポ推の単独事業として継続することになり各ブロックにて体力測定会を実施しました。昨年に続いて参加される方も見受けられるなど体力づくり推進の一助になりつつあるのかと実感しています。

ブロック	実施日	場所	参加者数
第1	H28.2.7(日)	屋島西小学校	69名
第2	H28.1.11(日)	亀阜小学校	56名
第3	H27.6.7(日)	鶴尾小学校	42名
第4	H27.7.5(日)	十河小学校	50名
林地区	H27.10.11(日)	林小学校	50名
計(平均53名)			267名

参加者内訳

65歳以上	49名
40～64歳	90名
20～39歳	35名
13～19歳	10名
12歳以下	83名
男性	157名
女性	110名



早春の候、明治維新の息吹に触れた楽しい旅でした。

研修旅行

平成28年3月12・13日(土・日)
山口県萩・津和野方面

2日間がアツと言う間に終わり、無事に修了書を頂きました。今後、講習会で得た知識を生かせるよう努力していきたい。推進委員の皆さん、声が掛ければ是非参加してみてください。

インフォメーション

【御見舞】

西川 良二(入院) 香 西地区
森本 栄治(入院) 木 太地区

【お悔み】

上原 誠子(実父) 木太北地区

編集後記

日々に、暖かさが増し、一年の季節の中で、大勢の人たちに最も好まれる季、もうすぐ春ですね...春は、別れに涙し、新たな出会いにワクワクするものです。

任期中最後の「スポ推だより」になりました。委員の皆様へ感謝を申し上げますとともに、また次回、紙面にてお会いすることに期待をして筆をおきます。

会長 城門 政文

発行/高松市スポーツ推進委員
連絡協議会
編集人/城門 政文
編集/瓜 報 文
印刷所/万 成 社
題字・高松市長 大西 秀人